

事業所名

こどもさぼーとるーむ楽喜

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

7 年

3 月

15 日

法人(事業所)理念	楽しく学び、成長を共に喜び、一人一人が安心できる居場所となる		
支援方針	個々にあったプログラムを提供し、ひとつでも多くの「できた」を増やすことで、自信へと繋げ、何事にも積極的にチャレンジできるよう支援します		
営業時間	9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●毎日の健康管理と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気づけるよう観察を行います。 ●登所時の身辺処理(靴の用意や着脱、荷物の整理、提出物の管理など)利用者様に合わせ実施し、習慣化出来るように支援していきます。 ●睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう決まった時間での誘導と支援を行います。 ●1日の流れや、イベントの説明などは視覚支援を用いるなど、利用者様の分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことが出来るよう支援します。 ●生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●集団活動にて、運動やダンスなど体を使う課題を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。 ●集団活動や制作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。 ●日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い、必要に応じて個別支援として支援を行います。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。 ●認知の偏りを把握し、適宜支援を行うことで拘りや忌避感を軽減できるように支援します。 ●利用者様が認知、解釈しやすいように環境を整え、ストレスなく過ごすことが出来るよう支援します。 ●集団活動や制作活動にて、各感覚を刺激し興味の幅を広げることが出来るように支援します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。 ●インリアルアプローチを基本とし、コミュニケーションの経験を積むことが出来るよう支援します。 ●絵カードやサインなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 ●集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用者様の良好な関係形成を図ります。 ●職員がモデルケースとなり、他者交流の経験を積むことが出来るように支援します。 ●集団活動を通して、ルールや順番を守ることや、協調した関わりを持てるよう支援します。 ●他者との適正な距離感を把握出来るように、適宜声掛けを行い、他者との良好な関係形成を支援します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ●送迎時の引き継ぎ等で随時情報共有するとともに、必要に応じて面談や、参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ●学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ●ボランティア受け入れ ●近隣の公共施設の利用(公園・図書館等) ●近隣の商業施設への買い物実施 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月の事業所会議実施 ●全事業合同での管理者会議の実施 ●虐待防止・身体拘束研修の実施 ●研修会の参加と伝達講習
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ●誕生会 ●土曜日、長期休暇中の戸外活動 ●秋祭りやクリスマスなど、季節ごとのイベント ●体力テスト(年2回)マラソン大会(年1回) ●親子レク 		